

經濟水道委員會

說明資料

平成29年3月21日
觀光文化交流局

天守閣整備に関する市長の考え

現在、本市においてご審議をお願いしています名古屋城天守閣整備事業については、6月定例会において上程させていただいた以降、長期間にわたりご審議いただいております。

本事業は、日本の歴史文化への貢献、名古屋経済の活性化という観点から、大変有意義なものであり、私どもとしては、収支が取れると思っておりますが、委員会でご指摘があったように、仮に収支がよくなかとも、必ず推進すべきものであると考えています。

この間、各定例会においてご指摘をいただいた課題についても本市の考え方をお示しし、ご議論いただいております。

また、本市は竹中工務店に対し、優先交渉権者とともに事業を推進する法的な責務を負っていますが、これ以上、ご議決が遅くなる場合には竹中工務店の優先交渉権者としての地位を損なう恐れが生じます。

これに加え、現天守閣は耐震性能が低いため、このまま放置することはできません。木造復元を早期に行うことが耐震対策と認識しています。

このような状況におきましては、すでに、議決に熟していると愚考します。したがって、今定例会において可決して頂くこと切にお願い申し上げます。